

## 【緑地の樹】

### サザンカ（山茶花）

中央広場に真っ白な花を咲かせる山茶花が2本、並んで植えられている。1本は移植による環境の変化とカイガラムシの被害を受けて半分ほどに切られ、寂しい姿になっているが、それでもひと夏すぎて緑の葉が伸びてきている。

9月11日に逝去されたHさんが自宅の庭で育てた山茶花を移植したものだ。15年程前、高さ50センチほどの細い苗木を花広場の隅に植えてみた。日当たりが良かったせいか、どんどん育て2m余りになり、毎年沢山の純白の花を付け、みんなの目を楽しませてくれたのだが、その場所が狭くなってしまい、3年前に中央広場に移植した。

Hさんは、信州高遠城で有名な「コヒガンサクラ」の苗木やヤマシャクヤクの苗も緑地に

### ツバキ科ツバキ属の常緑広葉樹

植えて下さった。白い花が好きだった。オオヤマレンゲやセツブンソウなど、蕾の時にぷっくりと丸っぽい花がとりわけ好きだった。



御岳山でレンゲショウマを見ながらお弁当を頂いている時、Hさんが言った「あ～、しあわせ！」。幸せとは、日常のほんの小さな所にも潜んでいるのだと、私は教えられた。

木陰で花数も減り、虫の被害にもあった2本の山茶花、どうぞ微笑むような白い花を咲かせてください。  
(かつた)